

# 富山県教育大綱(仮称)素案の概要

資料 4

基本方針	方向性	取組み	主な施策(抜粋)
1 学校、家庭、地域で取り組む子どもの成長支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>①子どもの健全な育成と地域の教育力の充実</li> <li>②家庭の教育力の向上</li> <li>③児童等の安全確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1)地域全体で子どもを育む環境づくりの推進</li> <li>(2)子どもや若者を心豊かに育てる体制の充実</li> <li>(3)学校、家庭、地域、企業等の連携の推進</li> <li>(1)親の役割や子育てについて学ぶ機会の充実</li> <li>(2)学校、地域、企業等が連携した、家庭の教育力の向上の支援</li> <li>(1)児童生徒への防災教育や防災・危機管理体制の充実</li> <li>(2)学校、家庭、地域等が連携した児童生徒等の安全の確保</li> <li>(3)学校の安全・安心な教育環境の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後子ども教室や土曜学習等の推進</li> <li>・スマートフォン等の正しい利用の仕方を学ぶ機会の充実</li> <li>・「親学び」の普及・啓発の推進</li> <li>・家庭教育に関する相談体制の充実</li> <li>・防災教育の推進や普及啓発による学校の防災機能の強化</li> <li>・学校安全パトロール隊など、地域で子どもを守り育てる活動の支援</li> </ul>
2 子どもの可能性を引き出し、才能や個性を伸ばす教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>①確かな学力の育成</li> <li>②社会で生きる実践的な力の育成</li> <li>③グローバル社会で活躍できる人材の育成</li> <li>④教員の資質向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1)確かな学力の育成を図る施策の充実</li> <li>(2)探究力や課題解決能力の育成</li> <li>(3)科学分野への興味や関心を高め、その能力を伸ばす教育の充実</li> <li>(1)職業観や勤労観等を身につけさせるキャリア教育の推進による、夢と志のために挑戦する態度や主体的に社会に参画する力の育成</li> <li>(2)若者の県内定着を促進するふるさと教育を基盤としたキャリア教育の推進</li> <li>(3)情報活用能力の育成</li> <li>(4)高校生の社会的・職業的自立に向けた確かな学力・実践力の育成、職業系学科における専門教育の充実</li> <li>(1)探究力や課題解決能力を伸ばす教育の充実</li> <li>(2)小学校から高校まで、英語力の向上を図る施策の充実</li> <li>(3)国際的な視野を有する人材の育成</li> <li>(4)ふるさとへの誇りと愛着を育む教育の充実</li> <li>(1)教職員研修の充実</li> <li>(2)優れた教員の確保に係る施策の充実</li> <li>(3)教員の多忙化解消等、児童生徒と向き合いやすい環境の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とやま科学オリンピックの充実など、科学に関する関心を高め、その能力を伸ばす教育の推進</li> <li>・新しい高校基礎学力テストや大学入試改革への対応</li> <li>・幼児期から高校教育まで体系的・系統的なキャリア教育の充実</li> <li>・「社会に学ぶ14歳の挑戦」や高校におけるインターンシップなどによる職業観、勤労観を育む教育の推進</li> <li>・ICT教育環境の整備、ICT活用能力の伸長等、情報活用能力の育成</li> <li>・主体的・協働的な学び(アクティブ・ラーニング)等への授業改善の推進</li> <li>・英語による授業やスピーチ大会の実施など、グローバル時代に対応した英語コミュニケーション能力の向上</li> <li>・富山を英語で表現する英語教材の活用など、世界に向けてふるさと富山を発信する力を育成する教育の充実</li> <li>・教職員のキャリアステージ等に対応した教職員研修・OJTの充実</li> <li>・「とやま学校多忙化解消の推進方針」に基づく、環境整備の推進</li> </ul>
3 子どもの健やかな成長を支え元気を創造する教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>①豊かな心と健やかな体の育成</li> <li>②少人数教育と校種間連携の推進</li> <li>③特別支援教育の充実</li> <li>④人権や思いやりの心を大切にする教育の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1)命を尊び、他者を思いやり支えあう心を持った豊かな人間性の育成</li> <li>(2)学校・家庭・地域の連携による道徳教育の充実</li> <li>(3)問題行動の解消と未然防止のための教育相談体制の一層の充実</li> <li>(4)たくましく生きるための体力の育成と食育及び健康教育の推進</li> <li>(1)より効果的な少人数教育の推進</li> <li>(2)幼・保・小連携や中高連携、高大連携など円滑な校種間連携の推進</li> <li>(1)特別な教育的ニーズのある幼児児童生徒に適した指導と学びの場の提供</li> <li>(2)障害のある子どもと障害のない子どもが認め合い、尊重する心の育成</li> <li>(3)教員の特別支援教育に関する指導力の向上</li> <li>(1)人権を尊重し、思いやりの心を大切にする意識を高める教育の推進</li> <li>(2)いじめ等を生まない学校づくり</li> <li>(3)いじめや偏見・差別のない好ましい人間関係を築く心と態度の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いのちのメッセージカード」の活用や地域の人材等による「いのちの授業」「いのちの教育講演会」など、いのちの教育の推進</li> <li>・道徳の教科化に向けた対応</li> <li>・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等相談体制の充実</li> <li>・少人数指導と少人数学級のそれぞれのよさを活かした効果的な少人数教育の推進</li> <li>・異なる校種の指導者が共に学ぶ合同研修会等の実施</li> <li>・発達障害を含む障害のある子どもの学習や就労を支援する体制の整備</li> <li>・高等特別支援学校等での障害の状態に応じた就労支援の充実</li> <li>・巡回指導など幼児児童生徒、保護者対象の教育相談体制の充実</li> <li>・道徳、総合的な学習の時間等を通じた人権を尊重する心と態度の育成</li> <li>・県いじめ防止対策推進委員会等における対策の検討</li> </ul>

# 富山県教育大綱(仮称)素案の概要

基本方針	方向性	取組み	主な施策(抜粋)
<p>4 社会の変化と多様なニーズに対応した高校や大学等の教育環境の充実</p>	<p>①県立学校の教育環境の整備・充実</p> <p>②私立学校教育の振興</p> <p>③大学教育・学術研究の振興</p>	<p>(1)社会の変化や生徒・保護者のニーズ等に対応した県立高校教育のあり方検討 (2)障害のある児童生徒への教育環境整備の充実 (3)意欲あるすべての者への学習機会の提供</p> <p>(1)私立学校の魅力向上や特色ある教育に対する支援の推進 (2)私立学校における修学上の経済的負担軽減のための支援の推進 (3)私立学校の健全な経営に向けた取組みへの支援の推進</p> <p>(1)県内高等教育機関の魅力向上やコンソーシアムの取組みを支援 (2)県と高等教育機関との幅広い分野における連携強化 (3)県立大学の教育研究分野の拡充・定員増への支援及び施設設備の整備 (4)県立の4年制看護大学の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>魅力と活力のある県立学校について検討</li> <li>県の奨学金制度などを活用した高校生への修学支援</li> <li>特色ある教育と経営健全化の取組みに対する支援</li> <li>生徒の就学機会の確保を図るための授業料減免等に対する支援</li> <li>県内高等教育機関が相互に連携して実施する大学コンソーシアム富山の取組みを支援</li> <li>県と高等教育機関との連携協力により、地域活性化に向けた幅広い分野での地域貢献事業を推進</li> <li>県立大学での新学科の設置等教育研究分野の拡充、定員増に対する支援</li> </ul>
<p>5 生涯をととした学びの推進</p>	<p>①多様な学習活動の支援</p> <p>②県民の学習を支える基盤整備</p> <p>③キャリアを磨く実践的な学びの推進</p>	<p>(1)県民生涯学習カレッジ等における学習機会の充実 (2)学習の成果を活かすボランティア活動や公民館等での地域活動の推進 (3)青少年、女性、成人教育等の普及啓発を実践する社会教育団体の支援</p> <p>(1)県民生涯学習カレッジなど学習拠点の整備 (2)とやま学遊ネットによる学習情報の収集と提供 (3)ふるさと学習等を推進するボランティアやリーダーの育成</p> <p>(1)専修学校等が行う実践的な職業教育や専門的な技術教育への支援 (2)高等教育機関が行う社会人を対象とした学びの機会の充実への支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさと学習等の県民生涯学習カレッジの学習講座の開催</li> <li>県立図書館や埋蔵文化財センター等での企画展示や講演会等による学習機会の充実</li> <li>県民生涯学習カレッジの「自遊塾」等、学びのリーダーやボランティアの育成</li> <li>学習者の学習成果の還元・活用等によるコミュニティの活性化の推進</li> <li>専修学校等が行う職業教育や技術教育、高等教育機関が行う学びの機会の充実に対する支援</li> <li>高等教育機関、市町村等の生涯学習実施機関との連携の促進</li> </ul>
<p>6 ふるさとを学び楽しむ環境づくり</p>	<p>①学校におけるふるさと学習の推進</p> <p>②家庭、地域、企業等におけるふるさと学習の振興</p> <p>③富山ゆかりの文学によるふるさと教育の振興</p> <p>④伝統文化の保存・継承</p>	<p>(1)ふるさとを思う心と社会に貢献する態度を育む取組みを推進 (2)県立高校で県が作成した郷土史・日本史学習教材を活用 (3)小中学校で県や市町村が作成した郷土学習教材を活用</p> <p>(1)ふるさとの歴史・文化・先人の英知等を学び理解を深める機会の充実 (2)ふるさと富山に誇りと愛着を育む取組みの充実 (3)ふるさと学習のリーダーなどの人材の発掘・養成とその活用</p> <p>(1)大伴家持生誕1300年記念事業の推進 (2)ふるさと文学や富山ゆかりの作家・先人等の紹介 (3)ふるさと文学の親しみ学ぶ機会、環境、異分野との交流の場を提供 (4)文学資料の収集・保管 (5)県民生涯学習カレッジにおけるふるさと文学関連講座等の学習機会の充実</p> <p>(1)国・県指定文化財の保存、修理等の推進 (2)世界文化遺産登録やユネスコ無形文化遺産登録に向けた活動の展開 (3)埋蔵文化財に対する理解・学習の促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土史、日本史学習の充実等、郷土への誇りと愛着や倫理観、アイデンティティや志を育む教育の推進</li> <li>国が検討している高校の新しい歴史学習「歴史総合」への対応</li> <li>ふるさとの歴史や産業、暮らしの特徴などを学ぶ機会の充実</li> <li>公民館等を拠点とする親と子が参加するふるさと学習や身近な自然体験活動の推進</li> <li>大伴家持生誕1300年記念事業の推進による「家持」の普及啓発と顕彰</li> <li>高志の国文学館における多彩な企画展の開催</li> <li>県民生涯学習カレッジ、映像センター等との連携によるふるさと文学を学ぶ機会の提供</li> <li>「立山・黒部」及び「近世高岡の文化遺産群」の世界文化遺産登録等に向けた活動の展開</li> <li>文化財ボランティア等、伝統文化を保存・継承する人材の育成・確保</li> </ul>

# 富山県教育大綱(仮称)素案の概要

基本方針	方向性	取組み	主な施策(抜粋)
7 次世代を担う子どもの文化活動の推進	①文化施設の活用による体験型文化活動の充実	(1)文化施設を活用した子どもたちによる体験型文化活動の取組みの推進 (2)「見る、創る、学ぶ」といった双方向の体験ができる機会の充実 (3)学校教育における文化施設の利用と連携の取組みの拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新近代美術館(仮称)における「見る、創る、学ぶ」といった双方向の体験の機会の充実</li> <li>・利賀芸術公園における中・高校生が海外の演劇人と一緒に行う演劇作品の創造・上演に対する支援</li> <li>・高志の国文学館の展示室等を活用して授業等を行う小学校に対する支援</li> </ul>
	②学校における文化活動の充実	(1)すぐれた芸術文化に触れる機会の充実 (2)自ら創造的な芸術文化活動を体験する機会の充実 (3)伝統文化や伝統芸能に親しみ習得し、継承する人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術館等における本物の芸術に触れる機会、創作活動の充実</li> <li>・文化部生徒の発表や交流の機会を充実し、文化活動の参加意欲の向上と裾野の拡大</li> <li>・伝統文化や伝統芸能を学び、継承する活動の支援</li> </ul>
8 元気を創造するスポーツの振興	①県民がスポーツに親しむ環境づくり	(1)スポーツへの参加を促す機会づくりの推進 (2)総合型スポーツクラブの育成 (3)スポーツを楽しむ環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動習慣の定着を目的としたイベントや運動教室の実施</li> <li>・スポーツ施設の機能の充実と学校体育施設の開放の推進</li> </ul>
	②学校等における体育・スポーツの充実	(1)幼児期からの望ましい生活・運動習慣の定着と体力向上の推進 (2)体育の授業の充実や中学・高校の運動部活動の活性化 (3)学校、地域等の実態に応じた特色ある取組みの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「元気っ子育成計画」の実施や「きときと夢体操」の普及</li> <li>・教員の指導力向上と専門的な指導力を有する地域のスポーツ人材活用による、体育の授業の充実や中学・高校の運動部活動の活性化</li> </ul>
	③全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成	(1)一貫指導体制の推進による強化施策の再構築 (2)中核強化拠点や競技別強化拠点の再整備 (3)トップアスリートを県民総ぐるみで支援する体制づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経験豊富な専門知識を有したスーパートレーナーの設置</li> <li>・東京オリンピック・パラリンピック競技大会事前合宿誘致</li> <li>・ナショナルトレーニングセンター(NTC)や国立スポーツ科学センター(JISS)等への研修派遣</li> </ul>
9 地方創生のための教育の推進			